

令和8年度

# 健康診断

きんでん健保組合の加入者は、次の3つの健診から選択することができます

健保組合から  
最大2万円  
の補助

## 家族健康診断

希望する医療機関で受診する

▶最寄りの医療機関などで基本的な健診を受けたい方に適しています(オプション検査のみの受診は不可)。

**対象者** 30歳以上の被扶養者・任意継続被保険者・特例退職被保険者

**受診方法** 健保組合から送付される「問診票・家族健康診断補助金請求書」を希望する医療機関に持参して受診

**受診期間** 令和8年4月～令和9年3月31日まで(年1回限り)※

**補助内容** 健診費用のうち2万円まで補助(超過分は自己負担)



健保組合から  
最大2万円  
の補助

## 巡回型健診

(委託先: 京都工場保健会)

全国の健診会場一覧から  
選択して受診する

▶基本的な健診の他に、がん検診などオプション検査も受けたい方に適しています。

**対象者** 30歳以上の被扶養者・任意継続被保険者・特例退職被保険者

**受診方法** 健保組合から4月頃に送付される「健康診断受診ガイド」より希望会場を選択。郵送またはインターネットから申し込み

**受診期間** 令和8年4月から(年1回限り)※

**補助内容** 健診費用のうち2万円まで補助(超過分は自己負担)



健保組合から  
最大3万円  
の補助

## 人間ドック

希望する医療機関で受診する

▶より詳細に健康状態を調べたい方に適しています(部分ドックのみの受診は不可)。

**対象者** 35歳以上の被保険者・被扶養者

**受診方法** 希望する医療機関に予約後、事業所または健保組合まで「人間ドック利用申込書」を提出

**受診期間** 令和8年4月～令和9年3月31日まで(年1回限り)※

**補助内容** 健診費用のうち3万円まで補助(超過分は自己負担)

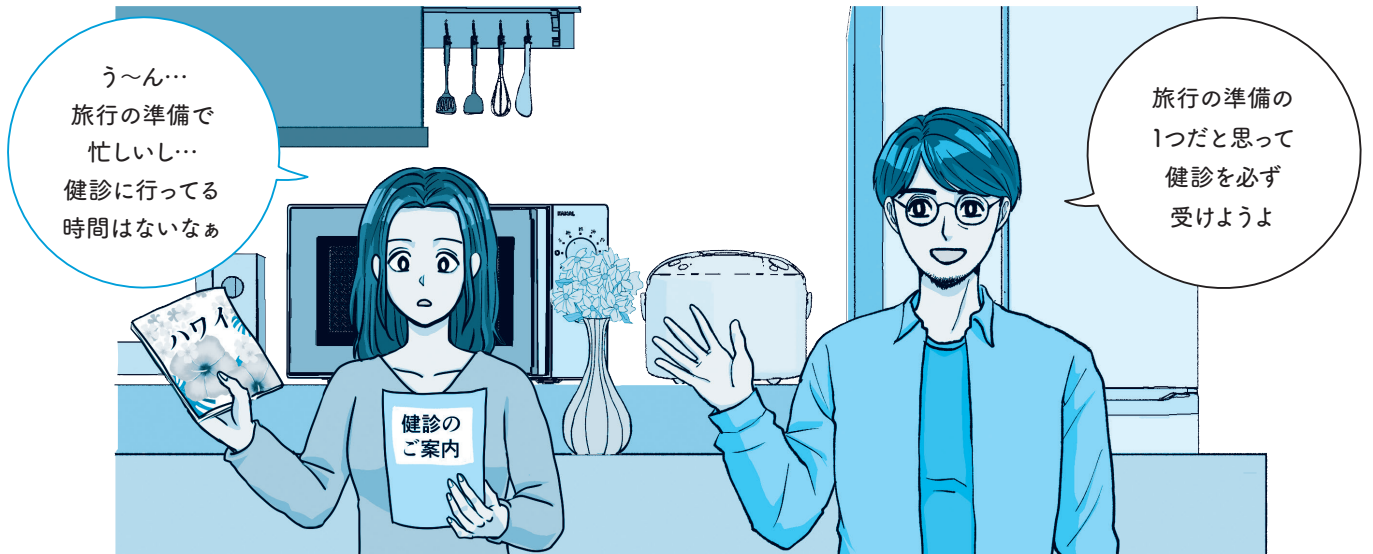


※同一年度に複数の健康診断の補助を受けることはできません。



# 楽しい予定を立てるとき、 健診予約も済ませましょう！

被扶養者の皆さん、毎年健診を受けていますか？ 健康診断や人間ドックは、心臓病や脳卒中といった深刻な病気につながる恐れのある「病気の芽」を早期に見つけ出し、健康な毎日を送り続けるための大切な機会です。旅行やイベントの計画を立てるように、健診を「年中行事」の1つにしましょう。



## 健診を受けない理由 vs 健診を受けるメリット！

### CASE 1

これまでとくに異常もなかったので…

生活習慣病の多くは、自覚症状が現れにくい特徴があります。毎年欠かさず健診を受けていれば、体重や血圧、血糖値などの数値の経年変化を確かめられます。生活習慣を見直すきっかけになり、病気の早期発見・早期治療に役立ちます。

### CASE 2

家事や育児、介護などで忙しくて時間がないので…

病気が進行してしまつたら、治療のためにかえって時間が必要になったり、入院を余儀なくされたりするかもしれません。人生を健康で豊かに過ごすためにも、長くても半日程度で受けられる健診を予定に入れて、確実に受診しましょう。

### CASE 3

もし病気が見つかったら怖いので…

早い段階で病気を見つけることは、いち早く治療を始められるチャンスでもあり、治療の選択肢も広がります。早期にご自身の体の状態と向き合うことで、心理的な負担や家計への負担を小さくすることができます。

### 特定健診の実施率

未受診  
6.4%

被保険者

受診  
93.6%

未受診  
49.2%

被扶養者

受診  
50.8%

※全健康保険組合(1,374組合)における割合  
厚生労働省「2023年度特定健康診査・特定保健指導の実施状況について」より作成

被扶養者の受診率は、被保険者に比べて圧倒的に低くなっています。ご家族全員が健康であるために、被扶養者の皆さんも必ず健診を受けましょう。

健診を受けておけば安心して旅行を楽しめるね♪

さっそく予約は♪

